

3. 受託研究

3-1

事業名	地域資源活用型研究開発事業
指定課題	陶磁器製造技術を活用した機能性食器・照明具の開発研究
担当者	河野 将明、吉田 英樹、兼石 哲也
研究期間	平成19年9月13日～平成20年3月31日
研究概要	長期低迷する陶磁器製品の需要拡大を目指して、三県共通の地域資源となる天草陶石を原料とした陶土・素地の調製技術及び機能性釉薬を開発し、有田焼などの伝統工芸技術技法を活用して消費者ニーズに応える抗菌性食器や透光性照明具を開発する。
備考	

4. 研究発表

4-1 研究成果発表会

期 日	平成19年7月3日(火)	
会 場	窯業技術センター 大会議室	
参加者	80名	
口頭発表	研 究 テ ー マ	研究者(○印は発表者)
	電子レンジ対応食器の開発	○秋月 俊彦、久田松 学、 小林 孝幸、山口 英次、 林 史郎
	食器洗浄機乾燥機に対応した釉による加飾技術の開発	○兼石 哲也、久田松 学、 吉田 英樹、小林 孝幸、 山口 英次
	上絵具対策について(紹介)	○兼石 哲也
	ユニバーサルデザイン製品の開発プロセスと評価方法の研究	○桐山 有司
	水環境におけるリン固定と回収プロセスに関する研究	○高松 宏行、阿部 久雄
	傾斜機能材料技術を用いた光触媒製品の開発	○狩野 伸自、山口 典男
生理活性機能を持つ無機有機複合ナノシート材料の開発と応用	○阿部 久雄、高松 宏行、 木須 一正 田栗 利紹*、吉川 亮* 松尾 和敏**、小川 恭弘**、 江里口正晴** (*衛生公害研究所、**総合農 林試験場)	